

# 巨大神代杉10本を仕入れ

富士の  
木材会社

マルダイが仕入れた神代杉の1本。今から2500年  
も前に埋もれた。富士市大淵



2500年前、鳥海山(秋田)に埋もれた:

## 売却まで一般公開

水の中に埋没して、掘り起こされると大きな話題になる巨大な神代杉を、富士市大淵の木材住宅関連商品販売会社「マルダイ」(深沢一元社長が仕入れ、

同社敷地内で公開している。年輪年代測定法により、埋もれた年代は今から二千五百年ほど前であることが分かり、同社は「古代のロマン」という言葉がぴった

り。ぜひ見物に来てほしい」と呼び掛けている。神代杉は伊豆半島の天城山、箱根、福井などで発掘され、高級日本建築、工芸品などの材料として珍重さ

れている。同社が入手したのは、秋田・鳥海山の大噴火で埋もれた古木。深沢社長が自ら現地に出向き、二十二トントレーラー四台で運んできた。

購入した神代杉は全部で十本。大きなものは長さ十メートル、目通りが二メートルほど。根本部分だけ、噴火で焼け焦げたのか一部炭化している古木もあり、いずれも圧倒されるほどの大きさ。数が少ない上、大木はなかなか手に入らないため、購入は同社にとって十数年ぶり。

同社はこれらを建材業者に売却していくが、引き取られるまで公開する。馬飼野弘行常務は「古木の樹齢は千数百年といわれ、苗木の時は今から四千年も前になる。考えただけで夢がある。興味のある人はぜひ」と話している。問い合わせは同社へ電0545(5330)3000へ。